



図書館だより 5月号



新しい年度が始まって1か月あまりが過ぎました。運動部の皆さんは県総体南予地区予選も一段落し、県大会に向けて頑張っていることと思います。今年度最初の定期考査も行われますが、時間を見つけて図書室にも足を運んでみませんか。

「図書館だより」では、新任の先生方から、本にまつわるエピソードやおすすめの本の紹介を書いていただいています。今回は佐々木校長先生に書いていただきました。



〔新任の先生より〕

佐々木 進 校長先生

書店へ行くと、子ども向けの本が置いてある所に立ち寄ることがあります。児童文学や童話には、子どもの発育や興味に応じて、人生の大切なことが、わかりやすい詩的な美しい文章で書かれていて、とても興味をひかれます。

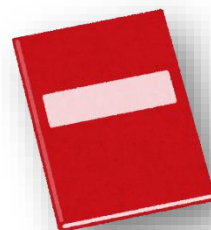
たとえば、『花さき山』（斎藤隆介 作）では、人間が思いやりの気持ちをもって優しいことを一つすると美しい花が一つ開き、そのような花が一面に咲いた山の話が書かれています。私は、その「花さき山」を想像するたびに、ある人のことを思い浮かべます。以前に勤めていた職場で、ふと、職員トイレの履物が時々きれいに並んでいることに気がきました。その後、その人が使われた後の手洗い場は、必ず履物が整とんされていることを確認しました。誰にも知られずに、むしろ人の目につかないうちにそっと履物をそろえておられたその人の行為を、心から美しいと思いました。『花さき山』は、思いやりのこもった優しい行為が、気高く美しいものであることを教えてくれます。

皆さんは、毎日の生活の中で困難なことや辛いことがあったとき、思い出したり読み返したりする童話がありますか。

〔新刊図書購入について〕

川之石高校図書館では生徒の皆さんや先生方からのリクエストに応じて、毎年新しい図書を購入しています。昨年度は100冊ほどの本を新たに購入しました。今年度も6月に第1回の購入を行う予定です。

自分の読んでみたい本、他の人にも読んでもらいたい本があれば、図書館カウンターにある「リクエスト本 記入用紙」に書名と著者名を記入して、「リクエストBOX」に入れてください。リクエストされた本のすべてを購入することはできないかもしれませんが、できるだけ皆さんの希望に沿った本を購入したいと思います。



〔月間図書貸出冊数（4月）〕

〈クラス別〉

4月13日～4月30日

1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
28冊	55冊	33冊	32冊	18冊	15冊	2冊	1冊	2冊

〈個人別〉

- 1位 14冊 東海林 茉莉（2-2）
- 2位 12冊 前田 結衣（2-1）
- 3位 10冊 菅原 璃空（2-1）
- 10冊 吉見 彩花（2-1）



4月は1年次生の図書館オリエンテーションが行われたこともあり、たくさんの方が貸し出されました。これをきっかけにこれからも積極的に本を借りて読んでみましょう。

皆さんは毎日「朝の読書」の時間に本を読んでいます。多くの方が自宅から持ってきた本を読んでいると思います。貸出期間が2週間なので少し利用しにくいかもしれませんが、たまには学校図書館の本を読んでみてはどうでしょうか？

また、図書館は本を借りるだけでなく、普段の学習にも利用できます。静かな環境の中で勉強してみませんか。

書物というのはポケットに入れて持ち歩ける庭のようなものである。

（アラビアの古い格言）